

第50回全国左官技能競技大会 課題材料説明について

先般行われました左官競技大会強化訓練において、正面中央提灯内磨き壁の材料の詳細説明を作りましたので送ります。

使用材	下塗り	タナクリーム一日仕上げ	既調合品	6 2 0 g
	上塗り	紅梅色粉		2 8 g
		村上粘土		7 g
		タナクリーム磨き仕上げ	既調合品	5 0 g
		メトロース		1 g

下塗りのタナクリーム 1 日仕上げ材は一度薄くしごき塗りの後に追っかけ塗りとしたものである。

配合と手順

- 下塗り タナクリーム 1 日仕上げ材をしごくように追いかけて 2 度塗り
(厚く塗ると乾かないので仕上げ時間が長くなります)
(表面がつるっとしたような状態になるよう押さえる)
- 上塗り
- 
- 1 紅梅 2 8 g に水 2 5 g をたして練る
 - 2 村上粘土 5.5g にメトロース 1 g を水を入れる前に足してよく
攪拌したものに水 7 g を入れて練る。
(村上粘土が無い場合は木伏粘土でもよい)
 - 3 紅梅の練りあがり と 村上粘土の練りあがり と タナクリーム
磨き仕上げ材を規定量足して 3 種類をよく混ぜ合わせる。
(上塗り材も厚く塗ると乾きません、下地が透けないように
1 度でうまく塗ってください)
- メトロースは石灰と土が反応凝固したものを塗りやすくなるよう硬さを戻すために使用します。
- 前日に中塗りをしているため下地の水分含有量が多いので下塗り上塗り共厚く塗ると仕上げるまでの時間がかかります、練習にて加減してください。

上記配合は本番の大会で使用する配合と同じです、また 1 回の練習用の配合量ですので何回も練習するようなら倍掛けして作成してください。